



5/29 第6回せとだレモン祭 開催! 元気はじけるレモンの島!

晴天に恵まれたこの日、レモン生産量日本一を誇る瀬戸田で「せとだレモン祭」が開催されました。

イベントが行われるメインステージだけでなく、様々な出店ブースも活気に満ちていて、会場は元気あふれるレモンカラーで彩られていました。

レモンを使ったユニークな競技も多数あり、大人も子どもも全力でイベントを楽しみました。



5/30 尾道特産デラウェア初出荷 始まる

県内生産量の9割以上を占める尾道産デラウェアの出荷がJA尾道市木ノ庄西選果場で始まりました。

13アールでハウス栽培をしている原田町の行廣秀昭さんは、「今年は、加温するための燃料代が高騰し苦しかったが、例年通りの色艶、糖度に仕上がった。常温で食べるのもよし、冷蔵庫で冷やして食べるのもよし。甘くて美味しいですよ」と話されました。

8月中旬まで、県内市場に出荷されます。



6/8 重井中の生徒が庁舎を見学

重井中学校の1・2年生30人が、市役所本庁舎を見学に訪れました。市長室や議場など、普段は覗くことのできない場所を見学したり、屋上展望デッキからの眺めを楽しみました。

屋上から尾道水道を見た生徒は、「重井にも海はあるけれど、こんな近くで海を見ることはあまりないので新鮮です」と、風景の違いに驚いていました。



6/17~19 第6回尾道映画祭2022 「作家と尾道、その未来。」

18日には、しまなみ交流館で「空母いぶき」の上映後、原作者で尾道市出身の漫画家かわぐちかいじさんのトークショーがありました。「高校生まで、三次元的、立体的なこの尾道の街並みで育ち、生活を客観視することで感性が磨かれ今がある。漫画、映画、音楽など尾道を芸術の発信地として盛り上げていきたい」と来場者およそ200人に今後の抱負を語りました。

開催期間中、同館やシネマ尾道での各種映画上映&出演者等のトークショーのほか、駅前広場などでは音楽発表や地元食材を利用した出店により賑わいました。